

# 6月あんずぐみだよ

担当：寺尾 直子・久保田眞由美

6月は雨の季節です。戸外に出かけるとカタツムリ、オタマジャクシやカエル、色鮮やかなアジサイに出会います。耳を澄ますとカエルの歌声や雨粒のにぎやかなおしゃべりも聴こえてくるかもしれません。なんだかワクワクしてきますね。この時期ならではの自然とたっぷりふれ合い楽しんでいこうと思います。

## 6月の行事

- 5日(水) 火災訓練
- 12日(水) 遠足(お弁当の日)
- 13日(木) 歯科検診 PM14:30～
- 18日(火) 交通訓練
- 27日(木) 内科検診 PM14:00～
- 28日(金) お楽しみ会

## 6月の歌

- ・とけいのうた
- ・かえるのうた
- ・あめ ・かたつむり

## 6月の絵本

- ・どろだんご つくろ
- ・3びきのやぎの  
がらがらどん
- ・てんとうむしの  
てんてんちゃん
- ・10びきのかえる

## ●運動～だれだ 橋をかたことさせるのは～



段々バランスよく歩けるようになった子ども達の中には、縁石の様に細いところを用心しながら歩く姿が見られ始めました。そこで

絵本『さんびきのやぎのがらがらどん』を沢山読み聞かせしてから、平均

台を使ってがらがらどんごっこを楽しみました。

読み終わると皆で小さいやぎのがらがらどんになって「かたことかたこと」歩いて楽しめます。そこへ保育士扮するトルル(絵本の中の巨人)が現れ「だれだ～おれの橋をカタコトさせるのは」と怖い声でいいます。するとちょっと怖いのか「ちいさいやぎ・・・がらがらどん」と小さな声で子ども達はいいいます。絵本のやりとりを楽しみながら「とっとと行ってしまえ～」と保育士がいうと「よかった」というように落ちないようにゆっくりゆっくり用心しながら、一人ずつ平均台の橋を渡っていく子ども達です。一人で渡れる子どもが増えてきました。近頃は、散歩先で縁石の上を一人が渡り始めると、「僕も私も・・・」と縁石の上を皆で一列に並んで歩いている姿が見

られ、とてもかわいらしいです。

## ●散歩 ～つばめさん、また来たよ～

今年もつばめが返ってきました。保育園にもひとつ巣がありますが、散歩の途中で見つけたもう一つのつばめの巣に立ち寄るのが散歩での楽しみになり、靴を履きながら「つばめさん行こう～」と毎回つばめさんに会いに行く子ども達です。巣から飛び出してくるつばめを見て「とんだばい～」、戻ってくると「きた～」と目を丸くさせながら見つめています。「つばめさん、何しているのかな」というと「おさんぼたい」と答えてくれるので「あんずさんと一緒ね」というと「いっしょ・・・アハハハ」と嬉しそうに笑っています。

その他にも、カタツムリやちょうちょ、だんご虫に出会う事ができるお散歩が大好きです。

## ●集団 ～順番だよ～



自己主張が強くなる2歳児期。あんず組の子ども達も「僕が!!」「私が!!」と友達の中でも主張が出来るようになっていきます。そんな中で「僕がこの絵本見るんだって」「私が手を洗うんだって」とやる気満々の時に限

って場所や物の取り合いが始まります。まだまだ自分が中心なので、相手の事まで考える余裕がないようです。そんな時、「交代交替でしょうか」「順番でしょうか」「待っていてね」など声をかけていますが、納得がいかずだだこねしてしまう事もあります。それで、10匹のかえるのごっこ遊びの中で「順番にお山をジャンプしていこう」とルールを取り入れ、楽しい事を目の前に順番を守って楽しかったという体験も取り入れていっています。

遊ぶ中でも自分の順番が来るまで待てる子どもが増えてきました。また、遊んだ直後、手洗い場で場所の取り合いでケンカになりそうになっている時に「かえるごっこで順番で待てたもんね」というと気持ちを切り替えて「待っとく」と待ってくれた子どもの姿も見られ、遊びの中での体験が生活の中でもつながったと嬉しく思った出来事もありました。

## ●手指・探索 ～小麦粉粘土遊び～

小麦粉を持ってきて「これなんだと思う?」と尋ねると「これなに?これなに?」と不思議そうな表情で見ている子ども達。「触って

みる?」と一人一人の前に少しずつおいてみると指でちょっとだけ触り確かめ、「なに?」とにっこりする子ども達。「小麦粉だよ。気持ちいい?」と尋ねると「フワフワする」と一人がその感触を言葉で表してくれました。「フワフワするね」と保育士も繰り返すと「フワフワ」と他の子ども達も嬉しそうに、今度は指で思いきりその感触を楽しみ始めました。何なのか解らず触れることに躊躇していた子どもも、友達の楽しそうな様子を見て、不安な気持ちもなくなり触れ遊び始めました。そして今度はふわふわの小麦粉に水を入れて「べとべとになってきた」こねてみせると今までとは違った形に変化していきます。子ども達も「見せて 見せて」と身を乗り出して変化する小麦粉を見ていました。そして小麦粉粘土の出来上がり。丸めて「おまめだよ」伸ばして「へび～」など作ってみせると「○○ちゃんもする」と皆で小麦粉粘土遊びが始まりました。子ども達も初めは保育士の真似をして伸ばしてへび、丸めてお豆と言っていたのですが、そのうちに「こいのぼり」と出来た形に意味づけをして楽しんでいました。



## ●言語

### ★4月のことばを紹介します。

- ・朝の牛乳を飲みながら楽しくおしゃべり Prat1  
まお:「まおちゃんね、オタマジャクシのところいった」  
しほ:「しほちゃんもオタマジャクシいった～」  
みいう:「みいうちゃんもおたまじゃくしいった～」  
みちか:「みちもおたまじゃくしいったばい」
- Prat2  
もも:「ももね、きょう どうぶつえんいったばい」  
りづ:「りづちゃんも きょう どうぶつえんいったばい」  
あやな:「あやなちゃんも きょう どうぶつえんいったばい」

このように誰かが「○○に行った」というと僕も行った、私もいったと言いながら会話が盛り上がっていく子ども達の姿ががよくあります。2歳児期になると体験したことを言葉で表現することが出来るようになってきます。それと同時に体験していない事も言葉で表現できるようになってきます。「みんな本当に皆いったのかな?」と私たちは半信半疑ですが・・・そのような2歳児さんらしい育ちが、この会話に現れており聞いていてとても面白いです。

## ●歌

5月は『つばめ』『ことりのうた』『ありさんのおはなし』の歌を楽しんできました。4月は、あまり声が出なかった子ども達も、大好きなつばめさんに聞こえるように歌ってみようかという声掛けがきっかけで、声がよく出るようになってきました。散歩先でつばめさんにあった時、園庭でありさんを見つけた時なども口ずさんで歌を楽しむ姿も見られましたよ。また、『お風呂で一緒にことりの歌いました』『保育園で習った歌をよく歌っています』等家庭からのお便りもあり、お家でも楽しんでくれているんだなと嬉しく思いました。子どもさんの様子をお伝えいただきありがとうございます。

## ●絵本～絵本紹介「ゆかいなかえる」～

絵本『10ぴきのかえる』ごっこ遊びを楽しんでいる子ども達の世界がもっと広がっていったら楽しいだろうなと『ゆかいなかえる』という絵本を読んでみました。たまごからオタマジャクシになり、かえるに成長しいろんな生き物と楽しく遊んでいるゆかいなかえるたちのお話です。『みずのなかにゼリーのようなたまごが』という言葉で始まっています。その言葉を読むと『ゼリーのようなたまご??』と興味深そうに何度も繰り返していました。ゼリーもたまごも知っているけれど、『ゼリーのようなたまごってなんだろう』と一生懸命イメージしようとしていたのかもしれない。

その言葉に興味を持ってくれたので、子ども達とかえるのたまごを見つけにいきましたが、残念ながら見つけることはできませんでした。また、かえるのたまごを見つけにいきたいと思います。

## ～てんとうむしさんとだんごむしさんと遊んだね（遠足）～



絵本『10ぴきのかえる』を読んで、かえるさんに変身した子ども達。そこへ、てんとうむしのてんてんちゃんが現れ、「一緒かけっこしよう」と言いました。てんてんちゃんが大好きな子ども達が「いいよ!!」と言ってくれたので一緒に温泉広場へ出発しました。温泉広場に着くと、さっそくかけっこです。「てんてんちゃんの所までヨーイドン!!」で「てんてんちゃーん」とてんてんちゃんの胸に飛び込んでいっていました。次に現れたのはだんご虫のころちゃんです。「ころちゃんだ～」と今度はころちゃんの所に駆け寄っていった子ども達。今度は、ころちゃんと一緒にかくれんぼをしました。初めはこ

ろちゃんが隠れました。「もういいかい～」「まーだだよ～」の掛け合いをしながらも早く見つけに行きたくて「まだ??」「まだ??」と一緒に隠れていた保育士に何度も聞いていました。「もういいよ～」と言われた時にはもう嬉しくてわれ先へと走っていっていました。次は子ども達が隠れる番です「まーだだよ」と言いながら座って身体を丸めて顔を一生懸命かくして物陰に隠れている姿がとても可愛かったです。てんてんちゃんところちゃんと遊んで、「てんてんちゃんとヨーイドンしたね」「〇〇もしたばい」「ころちゃんもういいかいしたね」など会話を楽しみながら保育園に帰って朝から楽しみにしていたお弁当を食べました。

## ●描画

6月は藤本あやなさんの絵を紹介します。㊦丸をひとつ描いて㊦「何が描けたかな?」㊦「そらまめ」㊦「そらまめちゃん・・・」㊦「うん、そらまめちゃん」㊦「そらまめ食べたね」㊦「食べていばい」㊦食べる真似をして「おいしい」㊦にっこり笑顔。また丸を描いて「いちご・・・食べていばい」㊦「ありがとうございます、いちご大好き・・・おいしい」そのあと、「直子先生、眞由美先生、あゆみ先生、ちか先生、しほ先生、へびさんお散歩してる、チョコレート、お家に帰ってから食べよう」と出来た絵に意味づけをしながら沢山お話してくれたあやなさんでした。

## ●造形 ～だんだん甘くなってきたよ～

給食のデザートでよく出てくるイチゴが大好きな子ども達です。苦手なメニューがあるときでも「食べてしまったらイチゴだよ」とイチゴを励みに食べてくれます。そんな子ども達に『いちご』の絵本を読み聞かせしました。花が咲き、青い小さなイチゴがなりだんだん赤くなっていくイチゴの様子が描かれている絵本です。青いイチゴのページでは「まだすっぱいばい」「食べてみて」と保育士に味を確認させてその反応を楽しみにしています。段々赤くなると「〇〇も食べてみたい」と子ども達が口を大きく開け待っています。美味しいところは自分たちが食べたいという思いが



でも面白くて笑ってしまいます。そこで画用紙にイチゴを描き「このいちご青くて酸っぱいから美味しくな一れってしてくれる」と言って赤い絵の具で色塗りを楽しみました。子ども達に「甘くなったかな?美味しくなったかな?」と尋ねると「まだ、すっぱいばい」といって夢中で塗っていました。自分で満足いくまで塗って㊦「甘いばい、食べて」㊦「美味しい」とそんな会話も楽しめた造形遊びでした。出来たイチゴはお部屋に飾っています。

## ●基本的生活習慣 ～つぎは何をするのかな?～

保育士が「ごちそう様をしたらうがいをしてね」と言うのと「そして、おしっこだもんね」と言って生活の見通しが持てるようになってきた子どもの姿も少しずつ見られるようになってきました。声掛けする時も「牛乳飲んだらリズムだよ」「片付いたら手を洗ってね」としっかり伝えていましたが、近頃は「次は何をするのかな」と質問するとちょっと考えてから「給食食べる」と答えてくれることもあります。その反面トイレに行く途中で、かわいいくるみ組さんに会いにいたり、着替えの途中でお友達と「〇〇ちゃんのズボンかわいいでしょう」「〇〇ちゃんのもかわいいばい」と服を見せ合っていてファッションショーが始まったり、なかなか前に進まないこともあります。環境に慣れてきて自分をしっかり出せるようになった姿でもあるのかなと思っています。そんな時も「今何をするのかな?」と声掛けをすると、ちょっと考えてから「遊んでいたいけど、おしっこだった」と自分を調整し前に進んでいっています。

子ども達が自分で考えて行動できる力がついていくように自分で自分を調整していく姿を大切にゆっくりと見守っていきたくと思っています。

## ●睡眠～今日は先生来て～

少しずつひとりで、眠りにつけるようになってきました。でも「今日は先生とねる」と言ってみたり、布団の上でいつまでもゴロゴロと遊んでいたりと時々はまだ甘えたいようです。そんな時は子どもが安心して眠れるように背中をさすったり、トントンしてあげたりしています。

## ●食育 ～スナッフエンドウの収穫～

春は、グリーンピース、スナッフエンドウ、ソラマメといろんな種類の豆が沢山みられます。4月には、グリーンピースの皮むきをしました。そんな子ども達に、絵本『そらまめちゃんめだかのこ』

の絵本を読むと、「これマメね」「マメむいたね」ととても嬉しそうにお話してくれました。5月は、保育園の畑にもたくさんのスナックエンドウが実りました。絵本を読んでから皆で、収穫しにいったり、また散歩の途中によって収穫したりと何度も収穫を楽しみました。収穫した後は、給食先生にお料理してもらい早速皆で食べました。今でも、散歩の途中で豆が実っているのを見つけると「あった！！おまめ」「ソラマメちゃん？」「とっていい？？」「あっちの(保育園の)豆とったね」等嬉しそうに話してくれる子ども達でした。

### ★今月のクッキング★ソラマメの皮むき



給食先生からソラマメの皮むきのお手伝いを頼まれました。絵本でソラマメちゃんと触れ合っていた子ども達は「ソラマメちゃん！！」「ちょうだい」と抑えきれない表情で保育士が準備するのを待っていました。皮をむきながら絵本の中に「そらまめちゃんのベッドはフワフワベッド」という言葉があったので子ども達に「ソラマメちゃんのベッドはどんなベッドかな？」と投げかけてみると、ソラマメの皮を手で触り感触を確認していました。保育士が「フワフワだね」というと「フワフワ～」とこれがふわふわっていうんだと嬉しそうにもう一度ふわふわの皮に触れ感触を楽しんでいる子ども達でした。絵本で見ていたそらまめちゃんに触れ匂いを楽しんだり、ゆでたてのソラマメを味わったり五感を使って絵本の世界とも結びつけながら楽しむことができました。そしてクッキングの後は、もっとそらまめちゃんの絵本が好きになった子ども達です。

### ～アスパラをポキッと折ってお手伝い～

「これ何でしょう？？」とアスパラを見せると「知らない～」という返事が返ってきました。「アスパラだよ」というと「アスパラ！！」「ア～パラ」と名前が面白かったのか何度も復唱していました。「これね、給食で食べるから皆でポキッと折ってくれるかな」と折ってみせると「折ってくれる」「ちょうだい！」とはやくやりたい気持ちを抑えきれないように手を出してくれました。「長いね」「固いね」「どんな匂い？」と少し触れ子ども達と折っていきました。どの子もとても上手に折れ、「出来た」ととても喜んでいました。

給食の時間に「皆が折ったアスパラだよ」というと「アスパラ！」

「美味しい」と言いながらその味をしっかりと味わっていました。

### ●健康 ～乾布摩擦～



『身体をこすると、身体がポカポカになって元気になるんだよ』とももんちゃんの絵本を読んで、いよいよ簡

保摩擦がスタートしました。お家の人から準備してもらった乾布摩擦タオルを見せると、「〇〇ちゃんにも早くちょうだい」とやりたくて張り切っている子、初めての体験に不安なのか、服を脱ぎたくないとい今から行われることを探っている子と様々な姿を見せてくれましたが、毎日取り組む中で、不安だった子も友達が楽しそうにやっているのをみて、取り組んでくれるようになったり、いろんな先生達から「〇〇ちゃんの乾布摩擦も見てみたいな」等声をかけてもらうなかで皆で取り組むことが出来るようになりました。腕、胸、お腹とこすっていき、最後の背中は一列に並び前の人の背中をこすります。友達同士でこすり合っている姿はなんともかわいいです。

### ～お口をきれいにクチュクチュうがい～



食事の後に、口の中を清潔にする為うがいを始めました。おうちから持ってきたコップでうがいが出来ることが嬉しくて、「うがいする！！」と楽しんで取り組んでいます。ごちそう様したらうがいをするという見通しも持てるようになってきましたので、6月からは食前の

ガラガラうがいにも取り組んでいきたいと思います。

## 6月の目標

### 目標

- ・夏の遊びを十分に楽しみ開放感を味わう
- ・可変性のあるものにたっぷり触れる

### ●食事

- ・こぼさずに食べようとする(手の操作の充実、自分への信頼を大きくしていく)
- ・おやつの後、椅子を片付ける、食器を同じところに重ねる
- ・苦手なものでもがんばって食べられるように

### ●睡眠

- ・布団に入ったら寝るんだという気持ちを持たせるためにも「起きたら〇〇しようね」と見通しをもたせていく

- ・布団の片付けを手伝おうとする

### ●排泄

- ・オシッコ(ウンチ)に行きたい時は自分から行けるようにしていく
- ・半パンツで排泄する(男の子はストールで)
- ・清拭の仕方を知る

### ●着脱

- ・援助されて上着の着脱ができる
- ・スナックに興味を持ち、しようとする
- ・前後、裏表を知っていく→気付き直そうとする

### ●清潔

- ・手足が汚れたら洗う習慣を知る
- ・ブクブクうがいをする
- ・鼻が出たら気づき、自分で拭こうとする
- ・汚れ物を自分で片付けようとする

### ●運動

- ・片足ケンケンを挑戦し始める
- ・散歩、探索を楽しむ

### ●なかま

- ・2人で手をつなぐことが出来る
- ・友だちのまねをしてみようとする

### ●ことば

- ・絵本を使った簡単なごっこあそびをしよう・簡単な集団遊びをする
- ・かくれんぼ追いかけあそびを楽しむ
- ・身近な人とも距離を保ちながら、問答を交わす(ナンデ?)
- ・自分の氏名、性別、年齢、クラス名が言える
- ・身近な経験やいいたいことを知らせる(アノネ・・・)
- ・ごっこ遊びを通して、子ども同士の簡単なやりとりを楽しむ

### ●手指・探索

- ・ブロック、積み木あそびをしよう・ちぎり紙あそび、シール張り
- ・感触あそびを楽しむ(泥んこ、小麦粉粘土、スライム、片栗粉)
- ・凸凹の泥団子を作ろうとする
- ・折り紙で折り目を交差させて、形を作ろうとする

### ●絵本

- ・生活体験を通して再現あそびをする
- ・簡単なストーリーのある絵本を楽しむ

### ●描く・造る

- ・夏の虫を作ろう
- ・クレヨンで描く
- ・タンポ遊び
- ・アジサイを作ろう

### ●うた

- ・基本拍を一定に保ち続ける
- ・曲にあわせて拍打ちをしたり、体を動かす